

～ 地域力活用新事業創出支援事業 ～

経営資源活用型 インバウンド誘客促進事業

体験型観光コンテンツ構築支援

参加事業者 募集（実施要領）

主 催 : 全国商工会連合会

運営事務局 : ワヲジャパントラベル株式会社

2026年（令和8年）7月

事業の概要と目的

実施名称	経営資源活用型インバウンド誘客促進事業 (地域力活用新事業創出支援事業)
主 催	全国商工会連合会
運営事務局	ワヲジャパントラベル株式会社

■ 実施目的

地域経済を支える中小企業・小規模事業者等（以下「事業者」という。）が有する施設やノウハウなどの経営資源を活用し、訪日外国人旅行者を地方へ誘客するための体験型観光コンテンツの構築を支援します。これにより、将来のオーバーツーリズム解消や消費拡大による事業者の売上増加を図ることを目的とした事業です。

■ 事業の特徴

要点 1 観光コンテンツをフックとした誘客のチャンス拡大

各地の事業者において、まだ対応しきれていないインバウンド対応を進めることで、地域での消費拡大と事業者の売上拡大を目指します。体験コンテンツは収益化まで時間がかかる場合があるため、希望する事業者には越境EC対策やプロモーション施策など、幅広い知見からアドバイスを行います。

要点 2 各商工会単位・地域で一丸となって取り組む事業

事業効果を最大化するため、事業者単位ではなく各商工会単位での参加を基本とします。商工会ごとに参加事業者を取りまとめていただくことで、アドバイザー対応やモニターツアー等も地域単位で実施します。

提供する支援内容

本事業では、認定された商工会・事業者に対して以下の支援を費用負担なく提供します。



（１）アドバイザーによる伴走支援

事業者・コンテンツの内容に応じて適切な専門家を事務局が選定・派遣し、コンテンツ作成や磨き上げ、受入環境整備、価格設定・売り方、越境EC構築などについて個別にアドバイスします。事務局との定例会（オンライン）で進捗を可視化しながら支援します。



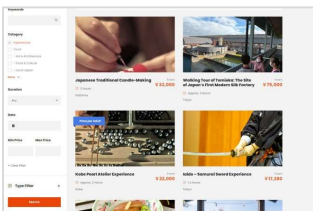
（２）有識者によるオンラインセミナー

市場別（欧米豪／台湾・香港）の体験・観光コンテンツづくり、SNS活用、越境EC、食プロモーション、現地受入とOTA掲載の進め方など、現地事業者の売り上げ貢献のヒントとなるような内容について、地域を横断して事業改善に役立つ知見を各分野の有識者がセミナーを行い、配信します。



（３）モニターツアーの実施

作成したコンテンツを、ターゲット国の視点を持つ在日外国人等が体験するモニターツアーを実施します。改善につながるフィードバックを得るとともに、写真・動画を撮影し、OTA掲載や情報発信に活用できる素材にも活用します。また、参加者のSNSアカウント等からの情報発信も行い、地域への誘客にも寄与します。



（４）OTA掲載支援

ターゲット国・コンテンツ種別に応じて適切なOTAを事業者ごとに選定・提案し、事業者登録・アカウント開設の手続や掲載テキスト・素材提供までサポートします。また、コンテンツごとに魅力が伝わりやすい写真の選定を行ったり、商品説明のテキスト翻訳を行うなどの支援を行います。



（５）越境EC対応サポート（希望者）

体験コンテンツ販売に比べると、売上貢献までの時間が短いことが見込まれる越境ECについて、必要なノウハウをセミナーで伝えつつ、必要な際は個別にサポートします。



（６）マッチング・自走化支援

希望がある場合は、事業者間で情報を共有する場や、補助金活用ウェビナー等を通じて翌年度以降の自走を後押しします。

※ 上記支援に係る費用の商工会・事業者負担はありません。
ただし、物品購入などの費用は本事業の範囲外（事業者のご負担）となります。

OTA掲載・越境ECについて

本事業では、訪日旅行者の主要な予約プラットフォーム（OTA）への掲載と、越境ECによる海外販売を支援します。

■ 主な掲載先OTA

※ 今回の事業では **GetYourGuide**・**KKday** と連携し、重点的に掲載サポートを行う予定です。



GetYourGuide <https://www.getyourguide.com/>

重点連携

対象市場：欧米（特に欧州・ドイツ語圏）

独ベルリン発の体験予約大手サービス。美術館・名所の入場券やスキップチケット、ガイド付きツアーも取り扱うが、日帰り観光、文化体験の予約が多い。欧州系の個人旅行者に強く、写真・多言語の商品ページで訴求し、近年日本での取り扱いも急増。



Viator <https://www.viator.com/ja-JP/>

対象市場：欧米（特に北米・英語圏）

トリップアドバイザー傘下で、レビュー重視の英語圏旅行者に強い。定番の観光ツアーからアクティビティまで幅広く取り扱うが、事業者登録時に審査がされたり、資料提出を求められるなど、個別事業者の対応には時間がかかることも。



KKday <https://www.kkday.com/ja>

重点連携

対象市場：アジア（台湾・香港・東南アジア）

台湾発のプラットフォームで、中華圏の訪日層に強く繁体字など現地語対応が充実。交通パス・入場券・テーマパーク・ローカル文化体験など、アジア個人旅行者の現地アクティビティ需要には対幅広く対応。



Klook <https://www.klook.com/ja/>

対象市場：アジア（大中華圏・東南アジア）

香港発のプラットフォームで、体験・交通・チケットを横断する総合型で、アプリ中心の予約行動。WiFi・eSIM・交通など旅行周辺サービスも強く、アジア圏で高シェアを持つ。個別事業者はオンラインでの対応で改善を行う。

■ 越境EC対応

商品カテゴリー（通常物品、食品、要冷蔵品、肉類、酒類）などによって、異なる規制の種類や国によって異なる受け入れ態勢について概要をお伝えした上、事業者ごとに最適な対応をアドバイスしながら、実装まで伴走します。



募集概要

実施名称	経営資源活用型インバウンド誘客促進事業
主 催	全国商工会連合会
応募形態	商工会単位（5地域）：単一の商工会、または近隣の複数の商工会で申請
募集地域数	5地域
商工会単位 当たりの事業者数	5事業者程度を想定 ※複数の商工会で申請を行う場合についても参加事業者数は5事業者程度とする
対象事業者	中小企業・小規模事業者。地域の経営資源（施設・ノウハウ等）を活用した体験型観光コンテンツの造成に意欲のある事業者
募集期間	2026年7月1日（水）～ 2026年7月31日（金） 17:00
審査結果通知	2026年8月10日（月） ※認定の有無にかかわらず、全ての応募商工会へ通知
費用負担	本事業による支援（伴走支援・セミナー・モニターツアー・OTA掲載支援）は事業者負担なし。ただし物品購入等の費用は本事業の範囲外

■ 対象（造成するコンテンツ）

地域の経営資源（施設・ノウハウ・産品等）を活用した体験型観光コンテンツ。希望する事業者には、越境ECやプロモーションについても併せて支援を行います。

■ 造成イメージ



工芸品体験



ハンズオンの体験



食・ガストロノミー



収穫体験



地域の食体験



越境EC

応募資格・応募方法

■ 応募資格

- 中小企業・小規模事業者であること。
- 地域の経営資源（施設・ノウハウ等）を活用した体験型観光コンテンツの造成・磨き上げに意欲があること。
- インバウンド誘客・地域の売上拡大に積極的に取り組む意思があること。
- 事務局との定例会、有識者による現地訪問、モニターツアー等に協力できること。
- 事業終了時の成果報告（所定シートへの記載）に協力できること。
- 原則として商工会単位での取りまとめに参加できること。
- 全国商工会連合会が実施する事業参加後3年間にわたる追跡調査に協力できること。

■ 応募方法

1 申請内容の準備

応募形態（商工会単位）を確認し、活用したい経営資源・想定するコンテンツを整理します。

2 商工会での事業者取りまとめ

商工会は、参加希望の事業者を取りまとめを行い、商工会ごとに申請を行ってください。
複数の商工会で申請を行う場合は、幹事となる商工会を決めたうえで参加申請書に記載してください。

3 指定の参加申請書に必要事項を記載の上、事務局に送付

募集期限までに、所定の参加申請書に必要事項をご記入のうえ、事務局あてにメールでご提出ください。
なお、【任意】にて地域紹介のパンフレットや、インバウンド対策に関する資料（様式自由）を添付いただくことも可能です。
送付の際の件名は、「経営資源活用型インバウンド誘客促進事業_(商工会名)」としてください。

4 締 切

2026年7月31日（金）17:00 まで（期限厳守）。

事業スケジュール・お問い合わせ

■ 事業スケジュール

時 期	内 容
7月1日～7月31日	募集・応募（参加申込書に必要事項を入力の上、期日までに申請）
7月31日	応募締切（2026年7月31日（金）17:00まで・期限厳守）
8月10日	審査結果通知（認定の有無にかかわらず全応募商工会・一部事業者へ通知）
8月17日週	説明会（事業全体の流れ・手続を説明／質疑応答・後日アーカイブ配信）
8月下旬～9月	個別MTG・現地訪問（事務局との打合せ、有識者の現地訪問で進行と目標を協議）
9月～11月	セミナー実施（各分野の有識者による横断的なオンラインセミナー）
	伴走支援（定例会、アドバイザー訪問・オンラインサポートで事業を進行）
11～12月	モニターツアー（在日外国人等が参加・素材撮影・コンテンツ改善）
1～2月	OTA掲載（造成コンテンツをOTAへ掲載・事務局がサポート）
1～2月	越境EC実装（希望する事業者には、販売体制を構築）
3月	事業終了・報告（所定シートへ成果を記載し報告）

※ 日程は予定です。状況により変更の可能性があります。変更がある場合は別途ご案内します。

■ お問い合わせ／運営事務局

経営資源活用型インバウンド誘客促進事業 運営事務局（ワヲジャパントラベル株式会社）

担当：高木、岩崎、松永

TEL：03-6823-0906 E-mail：chiikiryouku@wawojapan.co.jp

受付時間：土日祝日を除く 月曜～金曜 10:00～18:00

事業の伴走を行うアドバイザー（1）

インバウンドのコンテンツ造成に知見を持つ専門家を中心に、情報発信・越境EC・食材／飲食店対応など各分野の専門家でチームを組織します。これらに加え、大手OTA担当者との連携や、各事業者のニーズに応じた専門家との連携を行います。



コンテンツ造成・受入環境整備

高木 健一

ワヲジャパントラベル株式会社 共同代表取締役

株式会社博報堂に新卒入社後、複数の企業での広告・マーケティング領域の業務を経て、True Japan Tour株式会社に参画。観光系ウェブ制作・マーケティング事業会社にて、インバウンド向けメディア運営、観光業界のウェブマーケティングに携わった後、ワヲジャパントラベル株式会社を設立。主に欧米豪の富裕層向けのコンテンツ造成を得意とし、全国各地でインバウンド向けコンテンツの掘り起こしから販売メニュー化・長期ツアー企画・人材育成に携わる。



コンテンツ造成

アレクサンダー・スタンコフ

地方色 ～ Local Colors コンテンツプロデューサー

ブルガリア出身。東京大学大学院卒。在日16年以上。通訳案内士資格獲得者。2006年に初めて来日し、国内旅行に興味を持ち始める。47都道府県全てに足を運び、日本全国の魅力を知り尽くしている。地方行政や中央省庁のアドバイザー業務に従事し、日本の知られざる魅力を世界に発信中。現在は観光コンサルタントとして活躍。観光庁、環境省、経済産業省、JNTO、復興庁など、地方行政・中央省庁での実績多数。



台湾マーケット対応

萬歳 昂大

ジーリーメディアグループ 営業部 営業部長

月間ユーザー数250万人で台湾・香港でユーザー数No.1の訪日観光メディア「ラーチーゴー 日本」の営業を担当し、自社媒体やSNSアカウントへの反応を元にアジア地域のユーザーのトレンドについて熟知している。自身も滞在経験が長いなど、中国語圏での嗜好性については適切なアドバイスを行う。観光庁：広域周遊観光促進のための専門家派遣事業 登録専門家。

事業の伴走を行うアドバイザー（2）



越境EC立ち上げ

岡田 由香里

Jupiter Global Limited（香港） Market Development Support マネージャー

東京大学農学生命環境科学研究科修了。大手食品メーカー、リクルート（主に観光領域での地方創生に係る行政・公共団体の事業支援に従事）を経て、2024年より現職。特にアジアを中心とした、日本の食品・製品の輸出拡大のためのコンサルティングを専門とする。自身の観光分野における経験も活かした、コト消費の感動をモノ消費に繋げる取り組みに深い知見を持つ。



訪日プロモーション

道越 万由子

株式会社BEYOND 代表取締役

一般社団法人日本インバウンド連合会（JIF）幹事長／観光庁 広域観光周遊促進 登録専門家。新卒から10年以上IT業界でWEBマーケティングに従事し、2016年9月にインバウンド・海外・地方創生マーケティングに特化した株式会社BEYONDを設立し、代表取締役に就任。自治体や大手企業の海外マーケティングの企画運営やインバウンド集客の300社以上のプロデュースに携わる。現在はインバウンドやデジタルマーケティングで地方を活性化させるため、在日外国人コミュニティの運営や、全国の自治体・企業向けに現地観光・マーケティング人材育成事業なども手がける。



飲食系コンテンツ・プロモーション

坪内 克徳

株式会社カカクコム ローカルガストロノミープロデューサー

1999年神戸大学卒業後、富士銀行（現みずほ銀行）、タワーレコード等を経て2010年に株式会社リクルートに入社。着地型観光グループのチームリーダー、業務支援スーパーバイザーなどの業務担当後、2019年から地域創造部のエリアプロデューサーとして地域に密着したコンテンツ開発、受け入れ環境整備等の業務を取りまとめる。2019年10月よりエリアプロデューサーとして埼玉県、千葉県、茨城県を主に担当。千葉県南房総市では新たなご当地グルメとして「南房総うまアジ」を開発。また茨城県では「茨城食ブランドの確立事業」、「いばらき農林水産物ブランド確立販路開拓事業」、「いばらきオーガニックレストランメニューフェア事業」、「新ブランド常陸牛販売対策事業」、「ご当地グルメ開発支援業務」など、茨城県の「食」や「ブランディング」をテーマとした事業を数多く担当。現在はローカルガストロノミープロデューサーとして「日本の食と風土を、世界が旅する目的地へ。」を掲げ、全国の食文化を「見つけ、育て、伝える」プロセスを推進。食の高付加価値化と関係人口創出を軸に、持続可能な地域経済の実現に尽力している。

これらのメンバーに加え、大手OTA（オンライン旅行体験販売プラットフォーム）担当者との連携を行うとともに、各事業者のニーズに合わせて必要な専門家の方との連携を行います。

選定方法・審査の観点

■ 選定の流れ

(1) 有識者の選任（5名程度）

「体験コンテンツの魅力」「地域ならではの魅力」「市場ニーズとのマッチ」「魅力の発信力」などに専門性を持つ、バランスの取れた審査チームを組成します。（事業の伴走を行うアドバイザーが担当します）

(2) 有識者による採点

申請内容に基づき、「コンテンツ造成のポテンシャル」「地域活性化につながる」「EC展開ができそう」など事業目的を達成できるかを採点します。

(3) 審査・選定

各有識者による採点と有識者会議での合意を経て、支援する商工会/事業者を決定します。

■ 審査の観点（配点）

審査項目	審査の観点	配点
1. 事業内容		80
① 誘客魅力度	インバウンド需要・地域資源を活かした差別化・話題性があるか	30
② 高付加価値化／経済効果	地域への経済波及効果・宿泊客や観光消費額の増加が見込めるポテンシャルがあるか	20
③ 誘客可能性	当該地域のみで誘客につながるような魅力が見込める、あるいは、近隣に既に多数来訪者数があるなど、当該地域への誘客の可能性はあるか	20
④ 拡張可能性	本事業の主要な目的である体験コンテンツでの自走が短期的に難しい場合、越境ECの構築や食コンテンツの拡張など、カバーできる事業展開の可能性はあるか	10
2. 業務遂行能力		20
① 実施体制	商工会を中心として地域の取り組みとして実施していけるか	10
② コンテンツ実現性	提案する体験コンテンツの実施に必要な施設・人材・ノウハウ等を有しており、本事業期間内での造成・磨き上げが見込めるか	10
合 計		100